

(様式第2(一))

医薬品 副作用・感染症 症例票 (国内・外国)

1/5

識別番号・報告回数	B-07010392	第2報	関連報告番号	重篤	医学的確認	死亡日	機構処理欄
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過							
起床時より、立てない、不穏などの症状があり、当院来院。興奮状態であったため、入院となった。							
10:00 知覚過敏、振戦、興奮、不穏（大声をあげる、等）。ホリゾン5mg投与。							
13:45 再び不穏状態となり、セレネース25mg及びホリゾン5mg投与。その後、不穏は軽減するも振戦、知覚過敏は続く。							
16:00 意識障害（JCS2ケタ）、見当識障害、38度の発熱。尿閉があるため導尿。							
21:00 体温は38.2度。							
24:00 知覚過敏は続く。							
2003/03/01							
6:00 体温37.2度。							
10:00 知覚過敏、振戦の訴えはなくなる。							
23:00 再び知覚過敏、興奮状態となったため、セレネース5mg投与。							
2003/03/02							
1:00 不穏状態増悪するため、ホリゾン5mg投与。							
7:30 おちつく。興奮、不穏、見当識障害は回復。							
19:00 体温36.4度。							
2003/03/03							
知覚過敏、振戦は回復。							
2003/03/05							
退院となる。							

MedDRA

Version (10.0)